



平成 19 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社サーラコーポレーション
代表者名 取締役社長 神 野 吾 郎
(コード番号 2 7 3 4 東証・名証第 1 部)
問合せ先 IR 推進室長 望 月 志 郎
(TEL. 0 5 3 2 - 3 3 - 8 8 7 7)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 1 月 19 日の決算発表時及び平成 19 年 7 月 11 日の中間決算発表時に公表した平成 19 年 11 月期 (平成 18 年 12 月 1 日～平成 19 年 11 月 30 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正 (平成 18 年 12 月 1 日 ～ 平成 19 年 11 月 30 日)

(1) 連結

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	140,425	2,751	3,379	1,969	49.63
今 回 修 正 予 想 (B)	138,036	1,961	2,647	1,671	42.25
増 減 額 (B-A)	△2,388	△790	△732	△298	—
増 減 率 (%)	△1.7	△28.7	△21.7	△15.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 11 月期)	144,184	2,199	2,985	992	24.93

(2) 個別

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
前 回 発 表 予 想 (A)	1,057	—	44	197
今 回 修 正 予 想 (B)	1,113	121	165	234
増 減 額 (B-A)	55	—	121	37
増 減 率 (%)	5.3	—	275.0	18.9
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 11 月期)	1,690	659	692	845

2. 修正の理由

(1) 連結

期末に向けて原油価格が歴史的な高値圏で推移したことに伴い、第4四半期にかけてLPガス及び石油製品の仕入価格が大幅に上昇し、主力事業である「エネルギーサプライ&ソリューション事業」が利益面で大きく影響を受けたことにより、予想数値を修正するものであります。

(2) 個別

受取配当金が当初予想を上回ったことに加え、人件費等の減少により、一般管理費が当初予想を下回ったため、予想数値を修正するものであります。

以 上